

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 4 年 5 月 24 日(2022.5.24)

【公開番号】特開 2022-27875(P2022-27875A)
【公開日】令和 4 年 2 月 14 日(2022.2.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-026
【出願番号】特願 2021-202000(P2021-202000)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 1 0 C

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 4 年 5 月 16 日(2022.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技媒体が転動可能な遊技領域と、遊技媒体が転動不能な非遊技領域と、を区画する区画部を備え遊技パネルの前方側から取付けられる前側構成部材と遊技パネルの後方側から取り付けられる裏側構成ユニットとを有する遊技機であって、

前記前側構成部材は、前記遊技領域側を正面視した際に視認可能とされる遊技領域側デザイン部を前記遊技領域側に備えるとともに、前記非遊技領域側を正面視した際に視認可能とされる非遊技領域側デザイン部を前記非遊技領域側に備え、前記遊技領域側に備えられた前記遊技領域側デザイン部と前記非遊技領域側に備えられた前記非遊技領域側デザイン部は統一性を有するデザインを有しており、

30

前記前側構成部材が備えるデザインよりも奥側に所定の装飾が施された奥側装飾部が前記裏側構成ユニットに設けられており、

前記裏側構成ユニットに設けられた前記奥側装飾部の手前側に前記遊技領域側デザイン部のデザインと統一性を有した中間デザイン部を備え、前記中間デザイン部の前面を前記遊技媒体が転動可能な遊技領域としていることで前記中間デザイン部の前面に遊技媒体が位置されえるようにされており、

前記非遊技領域側に備えられた前記非遊技領域側デザイン部と統一性を有するデザインが設けられた前記遊技領域側デザイン部を備えた前記前側構成部材は、前記遊技領域に打ち出された遊技媒体を受け入れ可能な入賞部を有し、

40

前記遊技パネルには、前記非遊技領域側に備えられた前記非遊技領域側デザイン部と統一性を有するデザインを有した前記前側構成部材と異なる前記非遊技領域側デザイン部と統一性を有するデザインを有していない第 2 前側構成部材が遊技パネルの前方側から前記前側構成部材と離間した位置に設けられている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

50

【 0 0 0 5 】

しかしながら、従来と同様の遊技機では、遊技の興趣を高める工夫がなされているものの、まだまだ視覚面の工夫が施された遊技機を望む声も少なからず存在する。

【 手 続 補 正 3 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 6

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 6 】

本発明は、

遊技媒体が転動可能な遊技領域と、遊技媒体が転動不能な非遊技領域と、を区画する区画部を備え遊技パネルの前方側から取付けられる前側構成部材と遊技パネルの後方側から取り付けられる裏側構成ユニットとを有する遊技機であって、

前記前側構成部材は、前記遊技領域側を正面視した際に視認可能とされる遊技領域側デザイン部を前記遊技領域側に備えるとともに、前記非遊技領域側を正面視した際に視認可能とされる非遊技領域側デザイン部を前記非遊技領域側に備え、前記遊技領域側に備えられた前記遊技領域側デザイン部と前記非遊技領域側に備えられた前記非遊技領域側デザイン部は統一性を有するデザインを有しており、

前記前側構成部材が備えるデザインよりも奥側に所定の装飾が施された奥側装飾部が前記裏側構成ユニットに設けられており、

前記裏側構成ユニットに設けられた前記奥側装飾部の手前側に前記遊技領域側デザイン部のデザインと統一性を有した中間デザイン部を備え、前記中間デザイン部の前面を前記遊技媒体が転動可能な遊技領域としていることで前記中間デザイン部の前面に遊技媒体が位置されえるようにされており、

前記非遊技領域側に備えられた前記非遊技領域側デザイン部と統一性を有するデザインが設けられた前記遊技領域側デザイン部を備えた前記前側構成部材は、前記遊技領域に打ち出された遊技媒体を受け入れ可能な入賞部を有し、

前記遊技パネルには、前記非遊技領域側に備えられた前記非遊技領域側デザイン部と統一性を有するデザインを有した前記前側構成部材と異なる前記非遊技領域側デザイン部と統一性を有するデザインを有していない第2前側構成部材が遊技パネルの前方側から前記前側構成部材と離間した位置に設けられていることを特徴とする。

【 手 続 補 正 4 】

【 補 正 対 象 書 類 名 】 明 細 書

【 補 正 対 象 項 目 名 】 0 0 0 7

【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

【 0 0 0 7 】

本発明によれば、視覚面の工夫が施された遊技機を提供することが可能となる。